



飯能ロータリークラブ会報

桜の中央公園と天覧山

© photo by Hiroyuki Maejima



イマジン ロータリー

RI会長 ジェニファー E.ジョーンズ
 第2570地区ガバナー 村田 貴紀
 第3グループガバナー補佐 白井 威

地域と世界でつながる力を磨き奉仕を実践しよう！

第3060例会 2023. 4. 12

— 雑誌 月 間 —

天候曇 (NO. 59-41)

会長 矢島高明 幹事 市川 昭

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 杉田君、沢辺君

例会場: ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎ (042) 975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎ (042) 973-1661 FAX (042) 973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 矢島高明会長
- ・ソング 我等の生業
- ・四つのテスト唱和 加藤職業奉仕委員長
- ・卓話 長 勇様

【入会式】



◎新入会員紹介 細田(伴)君
岩泉 憲(いわいずみけん) 会員

S48年、岩手県生まれ。生後6か月で飯能に移住。29歳で父親の跡を継ぎ「IWAIZUMI 技建」設立。本年20周年。32歳でご結婚、JC入会。ご子息3人。40歳、商工会議所青年部入会。現在49歳。私はお父様の健一さんとは40年程のお付き合い。憲さんも仁の心をもった人柄の良い方です。

◎岩泉会員挨拶

青年部最終年度で、そろそろどうかとお誘い頂きました。不安は多々ありますが一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。



◎新入会員紹介 矢島会長
皆川 豪(みながわたけし) 会員

S57年、飯能市中山生まれ、40歳。小5の時に原市場に転居。中高とバスケット部で26歳まで社会人リーグでご活躍。トヨタの自動車大学校で2級整備士の資格を取得。「埼玉トヨペット(株)」で4年程整備士として「レクサス」で営業として勤務(トヨタで計15年間)。現在は「ソニー生命保険(株)」に勤務されています。

◎皆川会員挨拶

若輩者でございますので、皆様のご指導ご鞭撻を頂ければと思います。よろしくお願い致します。

◎矢島会長よりバッジ装着/歓迎の言葉/誓いの言

葉/額・四つのテスト・バナー贈呈/土屋RC情報委員長より資料贈呈/市川幹事より会員証贈呈・所屬発表: 岩泉「親睦活動」皆川「会報広報」/記念撮影
◎乾杯: 土屋パスト会長

ロータリーライフを楽しんで頂ければと思います。例会には必ず出席をお願いします。会員皆様のご発展と健康を祈念しまして乾杯!

【会長報告】

マスク着用が個人の判断となってから1か月。コロナは収まりつつありますが、インフルエンザも流行っているようです。皆様十分ご注意ください。

長様、よろしくお願い申し上げます。佐武様には度々RCへの入会をお誘いして、こうして同じ会場でお会い出来る事を嬉しく思っております。

若いお2名の入会でRCの年齢層をだいぶ下げて頂きました。末永くロータリーライフを楽しんで頂ければと思っております。

【幹事報告】

第11回理事会: 6月のプログラム、「飯能新緑ソーデーマーチ」参加(Tシャツ着用)承認°6/14夜間例会「津軽三味線の演奏」は4/27申込締切。会報のデジタル化、環境学習給付事業10万円拠出承認。例会場を戻す件は継続協議。野球大会(5月)開催承認。

【委員会報告】

◎出席向上委員会 中里(忠)君

5/16新入会員対象に日高RCでMUを行います。

◎次年度幹事 神田君

「次年度役員委員長顔合わせ会」18時半「清河園」

◎会員増強委員会 前島君

新入会員の方をご紹介下さい。

【出席報告】MU0・無届欠席2 永安寺出席向上委員

会員数		当日	
全数	対象	出席数	出席率
72名	5名	59名	81.94%

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・長様、佐武様ようこそお越し下さいました。本日はよろしくお願ひ致します。矢島会長、市川幹事、大崎SAA、大附君、加藤君、高橋君、都築君、山川君、細田(伴)君、新井君、矢島(勲)君、吉島君、岩泉さん、皆川さんご入会おめでとうございます。矢島会長、市川幹事、大崎SAA、田辺君、細田(伴)君、高橋君

本日計15,000円、累計額722,000円。

◎19日例会当番は坂本(渾)、鈴木(康)会員です。

【卓話】

講師紹介 都築会報・広報委員長
1949年、飯能市生まれ。飯能一中、川越高校を経て71年、青山学院大学を卒業し「(株)椿本チエイン」に入社。00年、本社部門本部人事部長。05年、取締役執行役員。09年、代表取締役社長。15年、代表取締役会長・最高経営責任者(CEO)。21年、相談役に就任。

株式会社 椿本チエインについて

(株)椿本チエイン 相談役 長 勇 様

椿本チエイン(以下「つばき」)が飯能に進出して60年を超えましたが、市民の皆様はつばきをどれくらいご存じなのでしょう。21年6月までCEOとして大阪におり、同年8月に飯能に戻ってきたのですが、工場を知ってもらう機会がなかなかございません。今回良い機会を頂いて、つばきを知って頂いた上で、さらに興味をお持ちになられた方は、是非工場見学に来て頂ければ幸いです。

創業は1917年。今年106年目です。はじめは自転車用チェーンを作っていましたが市場飽和後に産業用チェーンに取り組み現在に至ります。チェーンを使ったコンベヤを創り出し、現在の埼玉工場の「マテハン(マテリアルハンドリング)事業部」「搬送」という領域に進出。また、自動車のエンジンのピストンの同期を取るしくみ「タイミングシステム」がチェーンを使って行われるのですが、そのチェーンを作る「モビリティ事業部」が埼玉工場にあります。チェーンを使った大型の減速機やチェーンモーターを作り、「モーションコントロール事業部」では直線作動機(シリンダー)やネジ類も手掛けています。前年度売上高は約2450億円。つばきグループの従業員は世界23か国に8700名程。生産工場は15の国に27か所。一番多いのは日本で9工場。そこで4つの事業を展開しています。

埼玉工場の完成は1962年。当時、鉄鋼を中心とした基幹産業が高度成長の波に乗り全国展開され始めていて、日本製鉄の君津工場に納める大型コンベヤを大阪で作って運ぶのが大変だったので関東進出を決めたわけ。製鉄工場向けコイルコンベヤ、セメント運搬用の大型コンベヤを作っていました。モーターリゼーションでチェーン事業部を埼玉工場に移管。現状ではそれがモビリティとマテハンの2つの事業として展開されています。つばき本体の4工場はほぼ単一の事業をやっているのですが埼玉工場だけは歴史的な関係から2つの事業を同時にやっているという事です。

■つばきの新しい取り組み

CEOとしての最後の年度、私はプロジェクトチームを作って、これからどこを目指してどんな事業をやっていくのか、SDGsも考慮しながら1年掛りで考えました。希望した事の一つは、つばきが社会から必要とされる企業になって欲しいという事。事業はほぼ「部品」で、「お客様を通じて社会に貢献している」という事は言えると思いますがもっとダイレクトに貢献する方法はないかと考え、「社会貢献」を冒頭に挙げました。「社会課題の解決に貢献する企業グループ」。社会課題とはグローバルに考えてSDGsそのものです。その中でつばきが役に立てるものは何か。



それを考えながら新しいものに取り組みでいこうと決めました。部品から最終製品まで展開するため、長期の目標を10年後の2030年に置き、中期の2025年までにやる事とその後継続していく事を決めて計画を立てています。

どんな規模でやるのか。そこを考えると何から手を付けるのか決まってきましたので、私は2つの提案をしました。1つは今の8000人規模で行う3000億円位の事業。もう1つはもっと新しい土俵を見つけて大きく事業を伸ばすというもの。その年で現役を引退する私が勝手に決めるのはおこがましいという事で、取締役と事務局で議論した後輩達に決定を委ねました。結果、もっともっと大きな事業に育てて社会貢献したいという思いが強く目標は5000億円となりました。これは並大抵の事ではありません。4つの事業だと頑張っただけ新しい製品を作っても4000億円に手が届くかどうかというところ。こういうシミュレーションをした上でどんな事業をしていくかという事を考えていきました。ヒット商品と言っても「部品屋」ではせいぜい年間1、2億円位。10年のタムで1000億を埋めるには発想を全く転換しなければいけない。100億の事業をやっても10個の新しいビジネスを生み出さなければなりません。散々議論して、これから先、つばきが目指す新しいマーケット、社会貢献の事業を決定しました。一端をお話したいと思います。

■「長期ビジョン2023」(2021年6月発表)

社会課題の解決に貢献できる企業グループを目指して

- ① 人にやさしい社会の実現
- ② 安心・安全な生活基盤の構築
- ③ 地球にやさしい社会の創造

SDGsのかんりの部分をカバーしています。①《ヒューマンアシスト》アシストスーツ、段差解消機等の開発。《メンテナンス》故障前に感知し先手を打つ。②08年～《アグリ》ビジネス。16年、会長の時に「カンブリア宮殿」で紹介しました。《ライフサイエンス》再生医療。③《エネルギーインフラ》V2X対応の充放電装置をお世話になっている自治体に寄贈。《モビリティ》自動車以外の移動手段の創出。

日本は食料自給率を上げなければなりません。福井県美浜町に2025年、人工光型の大規模植物工場を建設、レタス類を1日2.2t生産する計画です。トマトやイチゴ収穫機の開発、国内生産の大豆ミートの研究も開始。「第6次産業」を見据え、作る場所から加工、サービス提供まで一貫してやれば、10億円のビジネスが100億円規模になる。こんなビジネスモデルを作り、そのスタートに立っているところです。感染リスクを低減する、PCR検査の前処理工程の自動化システム「Labo-ALIS」を開発、製薬会社に販売しましたが、ハードウェアを売るだけでは20～30億円のビジネスです。今後は再生医療そのものにチャレンジして100億円のビジネスに育てていきたい。

こういった事も埼玉工場で行われていますので、是非見学にお越し頂きたいと思ひます。

2023年5月のプログラム

(月間テーマ 青少年奉仕月間)

月日	例会数	行事予定	当番 [担当委員会]
5. 3	3063	例会取消(法定休日)	
5.10	3064	卓話「人生会議(ACP)について考える」 人生の最終段階における医療・ケアについて ロータリー情報委員会 土屋 崇委員長	鈴木(勝)君 坂本(厚)君 [RC情報]
5.17	3065	親睦旅行振替休会日	
5.24	3066	卓話「観光立市 飯能の夢」 一般社団法人 奥むさし飯能観光協会 会長 出席向上委員会 中里忠夫委員長	塩川君 佐々木君 [出席向上]
5.31	3067	例会取消(定款による)	